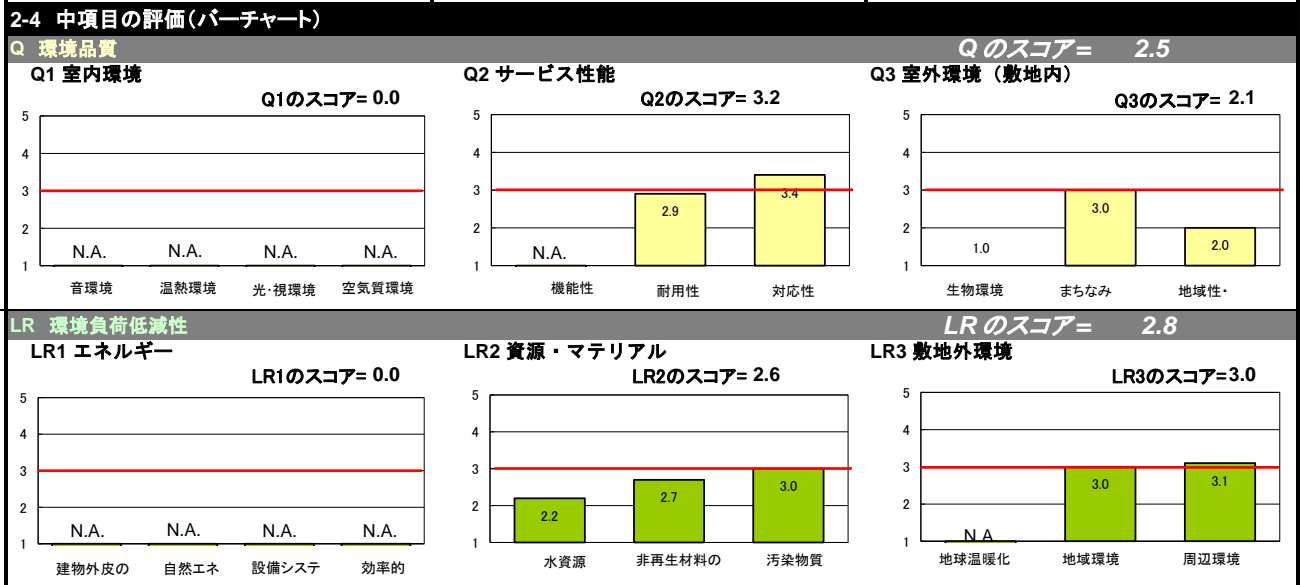
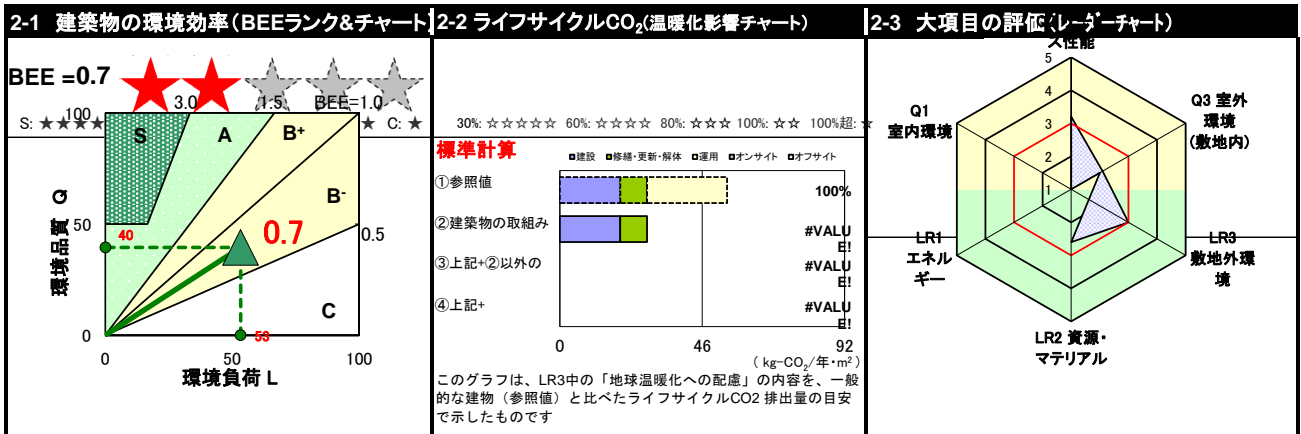
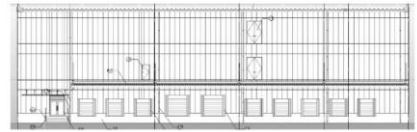


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名市中新田5丁目PJ新築工事	階数	地上3F
建設地	海老名市中新田5丁目5001-1, 5001-2, 5001-3, 5001-4, 5001-5, 5001-6, 5001-7, 5001-8, 5001-9, 5001-10, 5001-11	構造	S造
用途地域	工業地域、指定なし	平均居住人員	14人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2021年1月15日
敷地面積	2,988 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)
建築面積	1,528 m ²	確認日	2021年1月15日
延床面積	4,164 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)



3 設計上の配慮事項		
総合	工業地域に、単一用途の工場を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	特になし。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	特になし。	LR3 敷地外環境 『光害対策ガイドライン』のチェックリストの項目を一部満たしている。広告物照明を行っていない。
Q2 サービス性能	壁長さ比率は、0.1以上0.3未満にて計画した。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上がりが容易に分別可能となっている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される